

要請番号 (JL46319B09)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
エジプト	G161 体育	20～45 歳のみ	グループ 型	新規	2年	・ 2020/1 ・ 2020/2 ・ 2020/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育・技術教育省

2) 配属機関名 (日本語)

教育省事業管理部

3) 任地 (タンタ) JICA事務所の所在地 (カイロ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 3.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

教育省事業管理部(PMU=Project Management Unit)は教育省職員とJICA専門家で構成され、2017年に開始されたJICA技術協力プロジェクト「学びの質向上のための環境整備プロジェクト」を実施している。プロジェクトでは2018年9月からエジプト日本学校(EJS=Egyptian Japanese School)を全国で35校開校し、特別活動を含む日本的な教育実践の普及を目指している。EJSは2019年9月に5校が追加開校予定である。初年度は幼稚園2学年と小学1年生が入学し、毎年1学年ずつ増える予定。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

EJSでは、学力だけではなく、豊かな心身の育成を目的として学級会や当番活動、清掃などの日本的な教育が導入され、これらは「TOKKATSU(特活)」として国内でも認知度が広がっている。PMUでは研修などを通して教員の指導力向上を図っているが、教育現場での実践には未だ改善の余地がある。EJSにはプロジェクトにより導入された様々な運動器具が取り揃えられている。しかし体育の授業では、子どもの発達段階に見合った運動が提供されていない、授業中に手持無沙汰の子どもが発生するなど、手法や運営にも改善の余地があることから本要請に至った。また、日本的な教育の普及が目的でもあるため、PMUと共に運動会などのスポーツ行事の提案・企画を行うことも期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

PMUが策定するガイドラインに基づき、EJSや関連する公立校で主に以下の活動に取り組む。

- PMUと協力して運動会などのスポーツ行事の提案・企画を行う
- 将来的に、1の企画をモデル/マニュアル化して全国展開することも視野に入れる
- 体育教員とのチームティーチング、授業手法の助言や提案など
- 日本文化紹介イベント等の企画・実施
- EJSで活動する他隊員との協働

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

1クラス35-40名分の個別机、体育教材、音楽教材、図工教材、スマートボードなど
過去隊員が作成した教材や資料も活用できます。

4) 配属先同僚及び活動対象者

【教育・技術教育省/PMU】

・アドバイザー(50代、女性)、職員約15名

【EJSおよび関連する公立校】

- ・校長・教頭各1名/校(30-45代、5年以上の教員および管理職経験)
- ・担任・副担任各1名/クラス(25-35代、2-3年の教員経験)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
エジプトアラビア語	エジプトアラビア語	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（小学校教諭）
（中学校又は高等学校教諭（保健体育））

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[参考情報]：

- ・子ども対象の行事運営経験があると望ましい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（砂漠気候） 気温：（5～40℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可 無線）

[水道]：（安定）

【特記事項】

着任後に特活ガイドラインオリエンテーションあり。
プロジェクト概要→ https://www.jica.go.jp/publication/mundi/1904/201904_03_01.html